

- 1 次の【文章Ⅰ】、【文章Ⅱ】を読み、あとの(1)～(3)の問いに答えなさい。ただし、解答する際に字数制限がある場合には、句読点や「」などの符号も字数に数えること。

【文章Ⅰ】

アートに触れる意味、あるいは意義、価値、面白さ、楽しさ、魅力があるとすれば、それは何でしょうか。私はアーティストが投げかける「問い」を感じ取ることだと思っています。

アートシーンの最前線を走るアーティストのアート作品には、現代社会で考えるべき鋭い「問い」が必ず潜んでいます。鑑賞者はそれを非言語的に感じ取りながら、同時に今までになかったものの見方や感じ方、意識の壁、思考の幅を拡張していくことで、自分なりに「問い」に対する答えを探していくのです。

このようにアートに触れた経験は、その後の鑑賞者に多かれ少なかれ何らかの影響を与えます。その影響は、ときに鑑賞者の見方や発想、生き方にも及びます。それがアート作品がこの社会に存在する意味だと私は思っています。

「アート思考」というのは、このように「問い」を感じ取って自分なりに新しいものの見方や感じ方を身に付けて答えを探し出す力なのではないかと、私は思っています。現実の社会の中で今まで見たことも聞いたこともない物事や状況に直面し、それと自分の間に生じるズレや問題は何かを感じ取り、それを「問い」として受け止め、自分の立場や仕事、あるいは生き方やスタイルの中で答えを見つけて行動していく。そのことが、社会で以前よりも強く求められるようになっていとも感じます。

私は、アートに触れば触れるほど「問い」を感じ取る力が身に付くと思っています。そして、<sup>A</sup>この力が身に付くほど、アート以外のものからも「問い」を感じられるようになるとも思っています。また、私はアート鑑賞を繰り返していく中で、さまざまなものごとに対する直感力のようなものも身に付けてきたと思っています。例えば、初めての人や物を見るとき、新しいビジネスを始めるとき、あるいは新たな社会現象に触れたときに、無意識に近いところで新鮮な感覚や違和感のようなものに数多く気付けるようになったと実感しています。そして、その感覚は私が仕事をする上でとても役立つてきました。

おそらく、人は新しい気付きを得るとき、たいてい何かを見ているのです。本やメディアの記事を読んだり聞いたりして気付きを得ることもあると思うのですが、多くの場合、何か新たなものを見たときに、あるいは新たな角度でものを見たときに、新しい気付きを得るのではないかと感じます。

また、社会の中で新しい概念が生まれるときというのは、まず言語的でない状態があるのだと思います。その状態が社会の中でさまざまに作用する中で少しずつ言語化されて、やがて社会で共有される概念になっていく。まずあるのは現象であり、それを見るという体験があつて、やがて概念化される。<sup>B</sup>これは鑑賞者がアートに触れて「問い」を感じ取って考えるということにとっても似ている

ように思います。

新しいものの考え方や感じ方を得るために、美術館に足を運んでアート作品を見てみる。そんなアート鑑賞が広まってほしいと願っています。アート鑑賞に「この作品はこうやって見る」というルールや作法はありません。ただただ、作品に向き合えばいいのです。そして自分が感じていることに意識を向ける。それが「観る」あるいは「鑑賞」ということなのだと思います。

私は、「観る」あるいは「鑑賞」というのは、自分の既成概念の壁を越えるための「眼差し」を自ら持つことであると思っています。また、アートはその眼差しを純化させる活動であるとも思います。

(吉井仁実『問いから始めるアート思考』による。)

## 【文章Ⅱ】

美は心を揺さぶってくる何ものである。時に脅かしたり、うつとりさせたり、気持ちをざわざわと落ち着かなくさせたり、場合によっては酷い嫌悪感を抱かせたり、人の心を動かす作用がある。

自分の「美の琴線」を知りたい場合、自分の趣味はこうだと限定しないで、積極的にいろいろなものを観に行くことをお勧めする。というのは、思いもかけぬものに自分が反応するかもしれないから、心を震わせるものに出合えば、「美の琴線」はいつでも鳴る準備をしているから、心配は要らない。

一つ、某美術館館長から聞いた、おもしろい例を挙げよう。

その館長のお祖父様、お父様は日本でも有数の古美術コレクターで、話は先代の奥様、現館長のお母様のことである。

その館長氏だが、美術館ができ、家のコレクションを引き継いで館長になる前は、現代美術の画廊をしていて、当時未だまったくの無名作家だった村上隆(注1)氏の作品を扱ったりしていた。

さて、館長はその無名時代の村上氏の展覧会を、年に一回は画廊で必ず開催していたのだが、そのたびにお母様から、

「あなた、またこんな変なもの飾って！ 毎回毎回、いい加減にきなさい！」

と怒られていたという。

が、村上氏の展覧会を始めて何回か目に、館長はお母様にこういつたという。

「お母さん、お母さんみたいにお祖父さんや親父に散々いいものを見させられて、勉強させられた人に、毎回『こんな酷いもん！』っていわせ続けるアートって、もしかしたらどこか見どころあるんじゃないか？ どうでもいいアートだったら、いつも無視するし、何もいわないんでしょ？」

確かに国宝・重文を屋敷内に持つ家に嫁いできて以来、人生を通して世界の一流美術品を観てきたお母様は、息子のそのことは聞いて、ハッとしたという。どうでもいいアートは話にも出さないし、興味もない。批判・文句をいう時間すら無駄と思っていたからだ。その後の村上氏の世界的

活躍はご存知の通り——この話も『琴線』に触れる好例ではないかと思う。

私は、絵は究極の「知の楽しみ」なのではないか、と考える。

例えば<sup>(注3)</sup>印象派の絵を観れば、こんな世界の見方があったのかとハッとさせられる。当時の人たちもまた、印象派の画家の世界の見方に強く衝撃を受け、理解よりも反発したのである。<sup>(注4)</sup>クレーや<sup>(注5)</sup>シャガールの絵を観ると、まるで異次元世界に触れたような思いがする。不安に押しひしがれそうになった<sup>(注6)</sup>ムンクの絵を観れば、世界はこんなに恐怖に満ちたものなのか、と思わせられる。

私はそれを総じて「知の楽しみ」と呼びたい。自分の内部に別世界を取り込み、現存する自分の世界を押し広げるような経験といつてもいい。絵を観終わった後、心なしか自分が賢くなった気がするのとはそのため、なぜなら自分の中に世界を多くもつことこそが、賢者の必要条件なのだから。

(山口桂『美意識を磨く』による。)

(注1) 村上隆 II 日本の現代アーティスト。

(注2) 重文 II 重要文化財の略称。

(注3) 印象派 II 十九世紀後半にフランスで始まった芸術運動の一派。

(注4) クレー II スイス生まれのドイツの画家。

(注5) シャガール II ロシア生まれのフランスの画家。

(注6) ムンク II ノルウエーの画家。

(1) 【文章1】中に<sup>A</sup>この力が身に付くほど、アート以外のものからも「問い」を感じられるようになる。とあるが、なぜ筆者はこのような考えるのか、その理由として適当なものを、次のア〜カのうちから二つ選び、その符号を書きなさい。

ア アート鑑賞によって、現実の社会の中で新たな物事や状況に直面したときでも敏感に違和感のようなものに気付けるようになり、その影響が鑑賞者の生き方に及ぶこともあるから。

イ アートからアーティストの投げかける「問い」を感じ取る力には、さまざまな事象の魅力や価値に気付き、それを社会で活用するために自分なりに解釈を加えていくはたらきがあるから。

ウ アート鑑賞の経験を重ねると、現実の社会生活においても初対面の人物との会話や新しい事業に挑戦する場面での、その場にふさわしい配慮の仕方が直感的にわかるようになるから。

エ アートから「問い」を感じ取る力は、物事に対する直感力のようなものであり、この力の強化によって新たな社会現象についてもその善しあしを感じ取ることができるようになるから。

オ アートからアーティストの投げかける「問い」を感じ取るとともに、今までになかったものの見方や感じ方を得て、社会生活における自らの思考の幅が広がることにつながるから。

カ アート鑑賞の経験を重ねれば、現実の社会の中における自分の立場によって視点は変わるものの、目の前にある問題の改善すべき点を敏感に知覚することができるようになるから。

- ② 【文章Ⅰ】中に <sup>B</sup>これは鑑賞者がアートに触れて「問い」を感じ取って考えるということにとても似ているように思います とあるが、このことを整理した次の文の Ⅰ、Ⅱに入る言葉を書きなさい。ただし、Ⅰは文章中から十六字で抜き出して、はじめの五字を書き、Ⅱは文章中の言葉を使って、二十字以上、三十字以内で書くこと。

類似

社会の中の言語化されていない現象が、人々の、見るという体験を通して言語化されて、社会で共有される概念になっていく。

アート作品に込められた Ⅰ について、鑑賞者が、「観る」あるいは「鑑賞」を通じて Ⅱ。

- ③ 【文章Ⅰ】、【文章Ⅱ】から共通して読み取れるアート鑑賞の効果について、「問い」、「知の楽しみ」という言葉を使って、百五十字以上、二百字以内でまとめて書きなさい。ただし、マス目から書き始め、段落は設けないこと。なお、【文章Ⅰ】と【文章Ⅱ】は、それぞれ【Ⅰ】、【Ⅱ】と表してもよい。

(問題は次のページに続く)

2 次の(1)~(4)の問いに答えなさい。

(1)  $x, y$  についての連立方程式①, ②がある。連立方程式①, ②の解が同じであるとき,  $a, b$  の値を求めなさい。

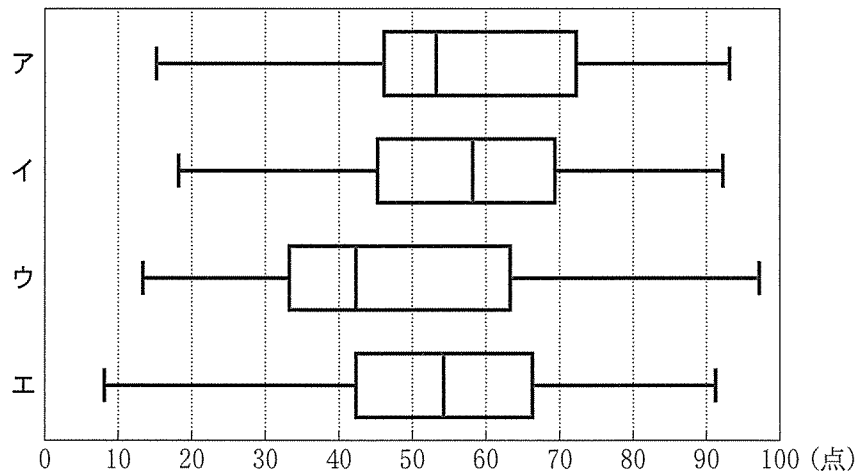
$$\textcircled{A} \begin{cases} -x - 5y = 7 \\ ax + by = 9 \end{cases}$$

$$\textcircled{B} \begin{cases} 2bx + ay = 8 \\ 3x + 2y = 5 \end{cases}$$

(2) 下の表は、あるクラスの生徒 20 人が受けた小テストの得点のデータを、度数分布表に整理したものである。

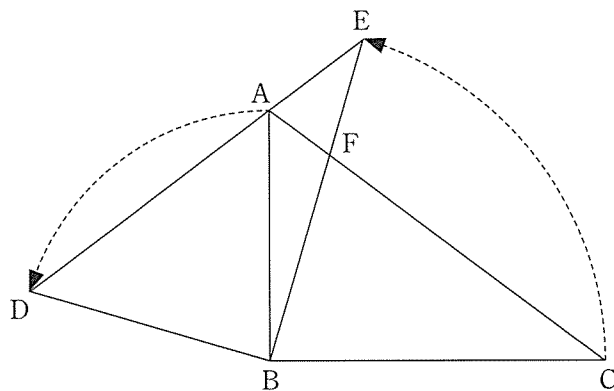
階級(点)		度数(人)
以上	未満	
0	～ 10	0
10	～ 20	1
20	～ 30	1
30	～ 40	2
40	～ 50	5
50	～ 60	4
60	～ 70	2
70	～ 80	4
80	～ 90	0
90	～ 100	1
計		20

このデータを箱ひげ図で表したときに、度数分布表と矛盾するものを、次のア～エのうちからすべて選び、符号で答えなさい。



(3) 下の図の  $\triangle ABC$  は、 $AB = 3 \text{ cm}$ 、 $BC = 4 \text{ cm}$ 、 $\angle ABC = 90^\circ$  の直角三角形である。 $\triangle DBE$  は、 $\triangle ABC$  を、点  $B$  を中心として、矢印の方向に回転させたものであり、 $\triangle DBE$  の辺  $DE$  上に、 $\triangle ABC$  の頂点  $A$  がある。また、辺  $CA$  と辺  $BE$  の交点を  $F$  とする。

このとき、次の①、②の問いに答えなさい。



① 線分  $AE$  の長さを求めなさい。

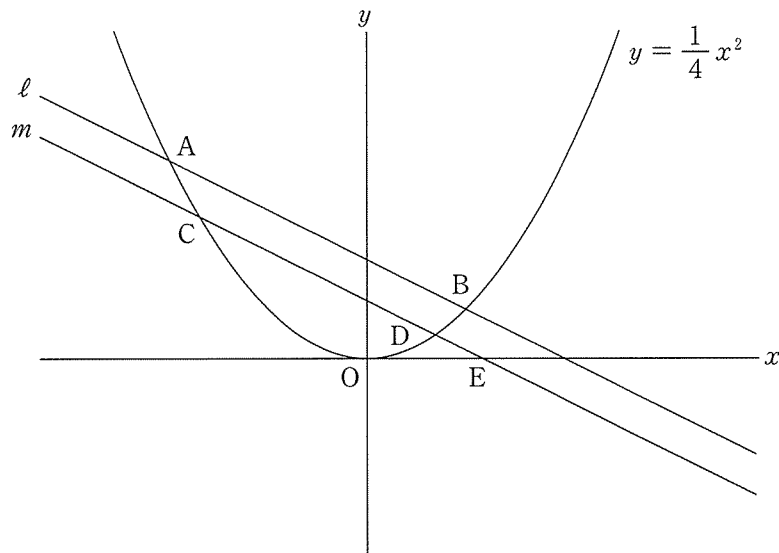
②  $\triangle ABF$  の面積を求めなさい。

(4) 下の図のように、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと、傾きが  $-\frac{1}{2}$  の2つの平行な直線  $l$ ,  $m$  がある。

関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと直線  $l$  の交点を  $A$ ,  $B$  とし、関数  $y = \frac{1}{4}x^2$  のグラフと直線  $m$  の交点を  $C$ ,  $D$  とする。2点  $A$ ,  $B$  の  $x$  座標は、それぞれ  $-4$ ,  $2$  であり、点  $C$  の  $x$  座標は、 $-4$  より大きく  $0$  より小さい。また、直線  $m$  と  $x$  軸との交点を  $E$  とする。

このとき、次の①, ②の問いに答えなさい。

ただし、原点  $O$  から点  $(1, 0)$  までの距離及び原点  $O$  から点  $(0, 1)$  までの距離をそれぞれ  $1\text{ cm}$  とする。



①  $\triangle ADB$  の面積が  $\frac{3}{7}\text{ cm}^2$  のとき、直線  $m$  の式を求めなさい。

② 四角形  $ACEB$  が平行四辺形になるとき、直線  $m$  の切片を求めなさい。

(問題は次のページに続く)



3 ポール(Paul)がクラスで発表した内容を読んで、あとの(1)~(3)の問いに答えなさい。

Hello, everyone. I'd like to share some interesting information with you. Please read this email sent to me yesterday.

Happy Birthday! Sorry that this message is one day late. I hope you had a great day. Yesterday was your birthday for you in Japan, but today is your birthday for me in America. By the way, today is Thanksgiving Day in America. It's a traditional holiday. On the fourth Thursday of November, many families meet to give thanks to each other and eat some special dishes. Like most American people, my family will eat turkey. I hope you have a great day again today. I'm looking forward to seeing you again.

This is a message from my friend, Max in New York. I was very happy to read this message. My birthday seemed two days long. Do you understand why? The time difference has increased the number of days of my birthday. As you know, the time in London is the standard time for the world. The standard time in Japan is nine hours ahead of London. When it's 1 p.m. in Chiba, in London it's 4 a.m. The time in New York is five hours behind London. When it's 1 p.m. in Chiba, in New York it's 11 p.m. the day before. So, Max sent me my birthday message one day late! Thinking about the time difference is difficult, but interesting!

I have another memory with Max about the time difference. Of course, you know, he was studying with us as an international student at this school until July of this year. When he was still in Chiba, we talked about sending messages to our family members. He told me that he would send his parents the message "Happy Thanksgiving!" at 10 p.m. on Thanksgiving Day. I realized why he would do that. My parents live in London. So, if I send a message to my parents at 11 p.m. in Chiba, they will read it in the afternoon. It's very interesting to think what my parents are doing now. Max and I made a table about the time difference between Chiba, London, and New York, so please look at this. What do you think?

What are our parents doing?		
London	Paul and Max	New York
watching TV	breakfast	afternoon coffee
going to bed	going to school	dinner
sleeping (early morning)	lunch	going to bed
getting up	after school	sleeping
after breakfast	dinner	sleeping (early morning)
lunch	taking a bath	getting up

Here is more information about events in the UK and the US. In Max's message, he says that Thanksgiving Day is a traditional holiday for American people. Thanksgiving is an event

that was born in the US. In the UK, we don't have such an event. According to Max, most American people eat turkey on this day, but my family often eats it for Christmas. However, on Christmas Day, family members gather to eat and celebrate in both the UK and the US.

(注) Thanksgiving 感謝祭      turkey 七面鳥      the time difference 時差  
the standard time 標準時      ahead of ~ ~より進んで      the day before 前日

(1) 次のア～エの文は、本文のことがらについて述べたものである。ア～エを出来事が起こった順に並べかえ、その順序を符号で示しなさい。

- ア Paul told his classmates some memories with Max.
- イ Paul received a birthday message from Max.
- ウ Paul and Max talked about messages to their parents.
- エ Max went back to America.

(2) 本文の内容に合うように、次の①～③の英文の( )に入る最も適当なものを、それぞれあとのア～エのうちから一つずつ選び、その符号を書きなさい。

① Paul was happy after reading Max's message because ( ).

- ア he thought Thanksgiving was born in America
- イ he knew his birthday was the same as Thanksgiving Day
- ウ he felt he could have his birthday for two days
- エ he remembered talking about the time difference with Max

② In Paul's speech, it has already been several ( ) since Max left.

- ア days      イ months      ウ years      エ times

③ Max planned to send his "Thanksgiving message" from Chiba to his parents late at night because the time in New York was ( ).

- ア in the morning      イ lunch time      ウ in the afternoon      エ dinner time

(3) 次の英文は、ポールのお礼のメッセージと、それに対するマックスからの返信です。( )に入る言葉を英語で書きなさい。ただし、語の数は 10 語程度 ( , などの符号は語数に含まない。) とすること。

Paul

Hi, Max. Thank you for your great birthday message! I could have one more "happy day" on the day after my birthday. Well, I'm intersted in Thanksgiving Day. ( )?

Max

Hello, Paul! I eat foods like turkey and pumpkin pie and watch the Thanksgiving parade on TV with my family. Next year, come and join us!

4 次の英文を読んで、あとの(1), (2)の問いに答えなさい。

I read this information on the Internet.

About the national flag of Canada

The national flag of Canada is white with red vertical stripes, and has a red maple leaf at the center. [ ア ] The flag is also called the “Maple Leaf.” Why does it have a maple leaf? [ イ ] Maple syrup from maple trees is a food eaten by many people in Canada because it is very sweet and healthy. The maple syrup made in Canada is especially famous around the world. [ ウ ] For example, many people enjoy driving through the maple tree forests.\* [ エ ] Other people enjoy the leaves while they are hiking or camping in nature. During fall, many tourists also come from all over the world.

About maple syrup

Maple syrup is made from the sap of maple trees. To make it, the maple sap is boiled down. People in the world use it for cooking because it is healthy and has natural sweetness. In Japan, many people think that maple syrup is eaten only with pancakes. But in Canada, people also eat maple syrup over fried chicken. Some people even eat it on vegetables. People in Canada cannot imagine their lives without maple syrup!

This is my summary.

People in Canada are proud of maple trees and syrup. So, there is a maple leaf on the national flag. For them, maple syrup is as ( ) as soy sauce for Japanese people.

(注) flag 旗 vertical stripes 縦じま maple カエデ syrup シロップ  
sap 樹液 boil down～ ～を煮詰める sweetness 甘さ  
summary 要約

(1) 次の英文を入れるのに最も適当な場所を、本文中の[ ア ]～[ エ ]のうちから一つ選び、その符号を書きなさい。

Maple trees are also loved by people in Canada with their beautiful colors in fall.

(2) 本文中の( )に入る最も適当な英単語 1 語を書きなさい。